



2年1組「数学」



1年2組「保健体育」



3年3組「国語」



2年1組「数学」

学年別授業研究会

不退転

第 85 号
東江中学校
校長 神元 勉

ようこそ、東江中へ!!!



9月4日に、東江中に赴任しました照屋隆史です。主に、1年生の社会科の授業を受け持ちますが、行事や部活動などを通して、みんなと関わっていきたいと思いますので、宜しくお願いします。

村瀬先生から

- ①1年生は、たくましくなった。2・3年生は、学びが成熟してきた。
- ②授業デザインに「今日はここで勝負する。」みたいなポイントや工夫があったらいい。
- ③No Lines
並んで待たせない。全員で動く。
No Laps
意味なく走らせない。
No Lectures
やらせないで長々と講義しない。

15(金)の第8回校内研修は、3回目の学年別授業研究会でした。2校時に塾理客一誠先生が、1年2組の保健体育「陸上競技(短距離走)」の授業を、3校時に神山康平先生が、2年1組の数学「一次関数」の授業を、5校時に渡具知理江先生が、3年3組の国語「和歌の世界」の授業を公開しました。それぞれの授業を各学年所属の先生方が授業を観察し、6校時に学年別に授業リフレクションを行いました。全体会では、各授業者から今後の授業改善に向けて語ってもらい、最後に、村瀬公胤先生に指導助言をお願いしました。どうもありがとうございました。

これは、古くから歌いつがれてきた「山原ナークニ」の一節です。歌碑のそばの説明には、「昔、山原の人たちは、徒歩で首里那覇を往復し、那覇港まで黒砂糖や藍玉を運ぶにも馬車を用いることが多かった。この歌は、その頃、首里那覇からの帰りに、ここまでくればもう、いとしい人たちの待つわが家も近い。そう思いながら家路を急いだ人々の気持ちが言葉の奥にしみ出ている、なかなか味のある歌である。」とあります。

出典:「沖縄文学碑めぐり」

アレヤムトウブガチ
あれや本部崎
クリヤナゲマガイ
これや名護浦
チカクオナイミユル
近くなて見ゆる
グスイクアグリエ
城東江
所在地 恩納村瀬良垣
恩納ハイッ構内
読書推進委員長・玉木 日菜 書